

日本社会福祉系学会連合の活動報告

日本社会福祉系学会連合 事務局長
和気 純子（首都大学東京）

社会福祉学関連の学会が加盟する社会福祉系学会連合は、加盟学会間の共通テーマに関する情報共有や学術連携を行うとともに、日本学術会議社会学委員会社会福祉学関連分科会への協力を行っています。2014年度に実施した主要な活動は以下のとおりです。

1 会員等の活動に関する情報共有

HPのリニューアルを図り、加盟学会の大会等に関する情報を掲載（月2回更新）したほか、災害福祉アーカイブを適時、更新しました。さらに「社会福祉系学会連合ニュース」2014年7月号および2015年1月号をHP上で公開したほか、加盟学会に配信しました。

2 シンポジウムの開催

災害福祉学の構築にむけて、東洋大学福祉社会研究開発センターとの共催により、2014年9月20日に「災害福祉学の構築に向けて—社会的孤立の防止と自立支援—」をテーマにシンポジウムを開催し、その成果をとりまとめHP上で公開しました。

3 日本学術会議の活動に対する支援

日本学術会議社会学委員会社会福祉学関連分科会の活動支援の一環として、社会福祉学の参照基準検討分科会による公開シンポジウム「大学教育における社会福祉学分野の質保証—学士課程教育における社会福祉学分野の参照基準について—」の開催を支援したほか（7月21日、於大正大学）、社会福祉系大学院のあり方に関する分科会報告書『報告：社会福祉系大学院発展のための提案—高度専門職業人養成課程と研究者養成課程の並立をめざして』を印刷製本し、加盟学会および社会福祉系大学等に配布しました。

4 東日本大震災への対応について

社会福祉学領域における震災関連研究成果等を収集し、学会連合HP内に災害福祉アーカイブ（http://jaswas.wdc-jp.com/saigai_archive/index.html）を構築しています。

◆公開研究会のお知らせ◆（第一報）

東日本大震災後の対応として、社会福祉学領域における災害福祉研究の情報共有をすすめてきましたが、本年は「災害福祉学の構築—支援者支援を考える—」をテーマに以下のとおり公開研究会を開催いたします。詳細はおって連合HP等でお知らせいたします。

テーマ：「災害福祉学の構築—支援者支援を考える—」

開催日時：2015年10月17日（土）13時～16時

開催場所：東洋大学白山キャンパス 2号館3階第一会議室

発題者：藤岡孝志（日本社会事業大学）

鈴木幸一（公益財団法人ときわ会常盤病院、日本医療社会福祉協会）

梅崎 薫（埼玉県立大学）

司会：大島隆代（浦和大学）

お申込み(入場無料)：日本社会福祉系学会連合事務局（union-jssw@kokusaibunken.jp）